

那珂市議会広報編集委員会
令和5年7月18日発行 No.78

議会だより

* 特集 *

活躍する女性たち
那珂つるしびなの会
インタビュー

Contents (目次)

特集	2	一般質問（質問者12名）	10
道の駅を含む那珂IC周辺開発について ...	4	閉会中の議会活動	17
議案等審議	6	次回定例会の開会予定	18
請願・陳情の審査結果	9		

* 特 集 *

活躍する女性たち 那珂つるしびなの会 インタビュー

ひな祭りと端午の節句の時期になると市内施設で開かれるつるし飾り展。「那珂つるしびなの会」主催で行われるイベントです。

今回は、つるし飾りの制作から展示までをパワフルにこなし、常にイキイキと明るく活動されている女性団体にスポットを当て、結成された経緯や活動内容などを会長はじめ役員のかた3名からお話を伺いました。



▲左から木村文子さん（販売委員長）、
軍司千代子さん（講座委員長）、
小森友子さん（会長兼展示委員長）

いどもの幸せと健やかな成長を願い

ひとつひとつに想いを込めて

「那珂つるしびなの会」結成の経緯を教えてください。

平成20年、「女性ネットワークなか」において設立された「雛のつるし飾り実行委員会」が発点となり、平成22年に「NPO法人ひるがる和」が設立されました。その事業の一環として「那珂つるしびなの会」が設立されました。

会員数とメンバー構成を教えてください。

会員数は、令和4年時点で93名です。会には各専門委員会を設置しており、講座委員会・展示委員会・販売委員会があります。

活動内容を教えてください。

主な活動は、つるし雛の制作講座の開設と手作りつ

るし雛の展示・販売になります。その他、学童保育所でのミニこいのぼり作りの指導、また那珂一中ではつるし雛の出前講座を行っています。つるし飾りの制作を通し、若い世代につるし雛の伝統と文化を伝える活動もしています。

どのようなイベントを開催していますか。

「那珂のひなまつり」や「端午の節句つるしかざり展」を開催、曲がり屋など市内施設につるし雛やつるし飾りなどを展示して、期間中の祝日・金・土・日には、曲がり屋内の「福来朗の店」で、会員手づくりのつるし飾りの販売もしてい



▲那珂のひなまつり（総合センターらぼーる）



▲那珂のひなまつり（曲がり屋）



▲那珂のひなまつり（総合センターらぼーる）



▲端午の節句つるしかざり展（市歴史民俗資料館）



▲端午の節句つるしかざり展（曲がり屋）

市や市議会に対して期待することはありますか。
つるし飾りの普及および女性活動の振興のためにも、那珂つるしびなの会へのご支援と共に、PRや展示ができる会場があれば仲介など、知名度アップのご協力をお願いします。

那珂つるしびなの会の認知度を上げていくことは、つるし雛の普及、そして新規会員を増やすことにもつながると思います。今後、新たな部門を設けるなど新しい事にもチャレンジして、さらに活動の幅を広げていきたいと考えます。

今後の課題や目標はありますか。

また月見の会など市内で行われるイベントにも積極的に参加、ブースを出店して手作りつるし雛や布小物類の販売を行っています。

ます。

道の駅を含む那珂IC周辺開発について

市からの説明

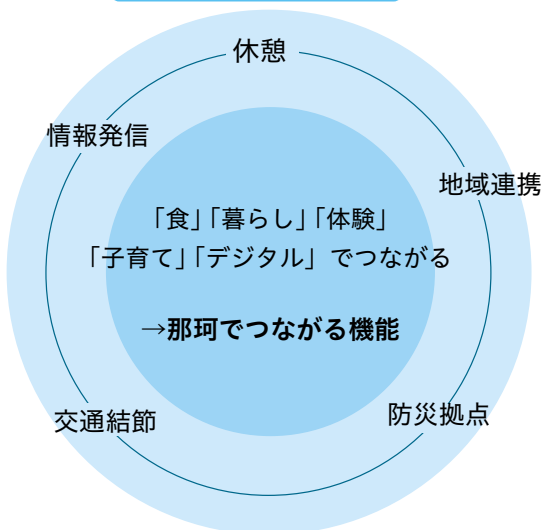
コンセプト

な か 那珂でつながる道の駅

那珂ICと地域内外の魅力をネットワーク化し、地域経済の活性化につなげる拠点を創出します。



主な導入予定の機能



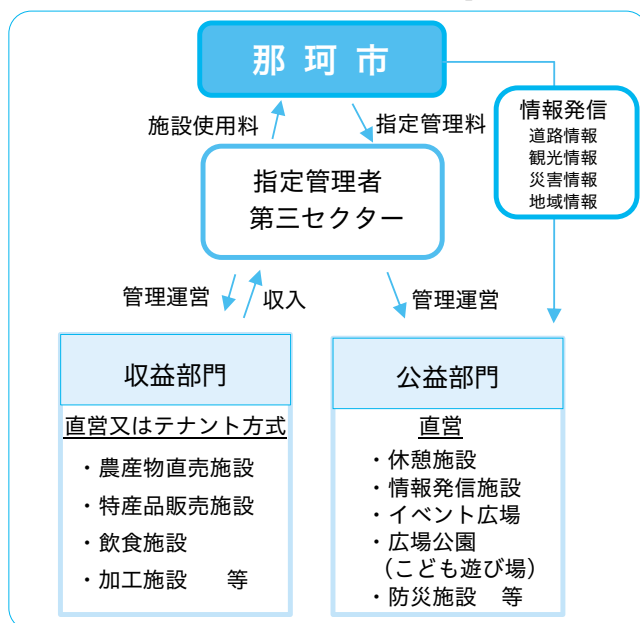
候補地

飯田押敷交差点北西側



施設の整備・維持管理・運営手法の方針(案)

公共が施設を整備し民間事業者等が
管理運営を行う「公設民営型」



※一般的な指定管理者制度の流れです。

那珂 IC 周辺開発の可能性

那珂 IC 周辺等への企業進出意欲の把握を行うため、
企業に向けて需要調査（サウンディング調査）を行
います。

道の駅の今後のスケジュール ※現段階での想定

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
管理運営 体制の構築	基本設計	実施設計	建設工事	外構工事	供用開始
	《設計・施工監修》			第3セクター設立	



激論

議会でもさまざまな意見や提案がされています

県植物園のリニューアルと一緒に

どの程度の防災拠点になるか

国の補助は

那珂市独自のものが無いと

道の駅周辺の開発も一緒に

水戸農業高校とのタイアップはどうか

子どもから大人まで遊べる施設に

道の駅の外周道路も大きなものに

騒音問題は

農用地の除外は

予算は大丈夫か

単なる通過点にしないように

近隣の道の駅と競合しないか

公設民営型はどうか



所管の産業建設常任委員会では、7月に「道の駅猪苗代」「道の駅ふくしま」を視察し、道の駅の整備や、経営状況などについて調査する予定です。

議会としても、那珂 IC 周辺開発について今後も議論を進めていきます。

6月定例会中の
説明や質疑は
8ページへ

●令和5年 第2回定例会●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 19日間 5月29日～6月16日

《傍聴者 135人》

今回提出された議案等は

市長提出案件…16件

請願・陳情…1件

議会提出案件…0件

計17件

提出された議案等とその結果

議案等番号	議 案 等 名	内 容	結果
報告3	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告。 （市道関係：4742円）	—
報告4	令和4年度那珂市一般会計繰越明許費繰越計算書について	17事業、合計4億7127万9000円繰越。	—
報告5	令和4年度那珂市下水道事業会計予算繰越計算書について	1事業、1061万5000円繰越。	—
報告6	令和4年度那珂市一般会計継続費繰越計算書について	1事業、800円繰越。	—
報告7	令和4年度那珂市下水道事業会計予算事故繰越計算書について	1事業、124万5000円繰越。	—
議案29	専決処分について（那珂市税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の改正に伴うもの。内容は、個人市民税において、共通納税税目拡大に伴うe L-Q R記載様式を追加する改正など。	承認
議案30	専決処分について（那珂市都市計画税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の改正に伴うもの。内容は、法律改正に伴う頂ずれへの対応。	承認
議案31	専決処分について（那珂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額の賦課限度額の引き上げ及び低所得者軽減における5割軽減判定所得、2割軽減判定所得の基準額の見直し等について改正するもの。	承認
議案32	専決処分について（令和5年度那珂市一般会計補正予算（第2号））	歳入歳出それぞれ5434万1000円を増額し、総額を228億9331万円とするもの。内容は、子育て世帯生活支援特別給付金事業において、国による低所得のひとり親世帯等への児童一人当たり5万円の給付に係る扶助費の計上など。	承認
議案33	那珂市原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法第10条の地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の改正に伴うもの。内容は、適用期限を令和7年3月31日まで2年延長するもの。	可決

議案等番号	議 案 等 名	内 容	結果
議案34	那珂市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	市内の産業活動の活性化及び雇用機会の創出を引き続き図るため、適用期限を令和7年3月31日まで2年延長するもの。	可決
議案35	那珂市税条例の一部を改正する条例	地方税法等の改正に伴うもの。内容は、個人市民税において給与所得者の扶養親族等申告書の記載事項の簡素化など。	可決
議案36	令和5年度那珂市一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ3億1963万2000円を増額し、総額を232億1294万2000円とするもの。内容は、コミュニティ助成事業において、コミュニティ活動に必要な設備等の整備に係る補助金を増額し、らぼーる改修事業において、屋根等の改修に係る工事請負費等の計上など。	可決
議案37	物品売買契約の締結について(常備消防車両購入)	西消防署配備の消防ポンプ自動車を購入するもの。契約金額5433万8666円。	可決
議案38	物品売買契約の締結について(消防団車両購入)	消防団第6分団第1部配備の消防ポンプ自動車を購入するもの。契約金額2282万9067円。	可決
議案39	令和5年度那珂市一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ3億318万円を増額し、総額を235億1612万2000円とするもの。内容は、住民税非課税世帯に対し1世帯当たり3万円を支給する住民税非課税世帯重点支援給付金事業、住民税均等割のみ課税されている世帯に対し1世帯当たり2万円を支給する住民税均等割のみ課税世帯重点支援給付金事業の計上など。	可決
請願1	インボイス制度実施延期を求める意見書採択に関する請願書	請願・陳情の内容は9ページを参照。	不採択

賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対
※議長（萩谷俊行議員）は採決に加わりません。

議 案 等 名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		寺門 勲	原田 陽子	小池 正夫	萩谷 俊行	石川 義光	關 守	大和田和男	富山 豪	花島 進	寺門 厚	木野 広宣	古川 洋一	勝村 晃夫	武藤 博光	笹島 猛	君嶋 寿男	遠藤 実	福田耕四郎
請願第1号 インボイス制度実施延期を求める意見書採択に関する請願書	不採択	×	×	×	—	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

総務生活常任委員会

◆議案第36号

令和5年度那珂市一般会計補正予算(第3号)

○らぼーる改修事業

事業費

2億2996万6000円

本事業費は、経年劣化により、雨漏りが発生している屋根等の改修を行うものです。

Q 改修事業で予算書には施設等となっていますが、施設以外の改修は何かありますか。

A 屋根の他、玄関のひさしなどの外構を含めて雨漏りの改修を進めるものです。

Q らぼーるの改修工事期間は、どのくらいかかりますか。

A 当初の予定としては、7、8カ月間を予定していますが、工事の実施方法などを含め、早期着手・早期

完了できるよう現在設計等を進めているところです。

Q 工事期間は館内の利用ができるのでしょうか。

A 通常通り利用できます。

全員協議会

◆那珂ＩＣ周辺地域に係る産業用地開発の可能性について

那珂ＩＣ周辺地域のまちづくりに関しては、第２次那珂市総合計画後期基本計画において、「道の駅」の整備を契機として、長期的な視点に基づいた土地利用の在り方や民間活力の活用などを検討し、段階的に整備していくことを目指していくとしたところです。

現在、どのような業種の企業が那珂市へ進出する意向があるかを把握するため、企業への需要調査を実施しています。

今回、需要調査の一環として実施した事業用地の需要に関するアンケート調査

において、那珂市内での立地可能性を有する企業が20社あり、そのうち14社从那珂ＩＣ周辺地域が候補地になるという回答が得られました。

そこで、産業展開の方向性としては、製造業などの成長ものづくり分野のほか、優れた交通条件を活かして近年需要が増加している大規模な物流業の立地を目指します。

開発を進めていくうえでは、地権者のかたがたの意向の確認が重要ですので、説明会等を通して丁寧に進めてまいります。

Q アンケート調査は産業用地や商業用地の導入の可能性を検討するために実施したと思いますが、結果はどうでしたか。

A 製造業や物流業などからの回答が多かったです。

Q アンケート調査において、具体的に進出する意思を示した企業はありますか。

A よい回答をいただいた企業などにサウンディング調査（聞き取り調査）を実施し、立地意向について詳細に聞き取り、企業の立地を推進していきたいと考えています。

Q 那珂西部工業団地には未利用地がありますが、そこらはどうするのでしょうか。

A 県によりますと、これまで以上に関心を高めている企業からの引き合いがあるため、この機会を逃すことがないように進めていきたいと聞いています。

Q 今回の那珂ＩＣ周辺地域に数社から進出意向があったことは、大変貴重なチャンスだと思います。ぜひスピード感を持って対応していただきたいと思いますが、いかがですか。

A 地権者のかたがたには丁寧の説明をしていきます。さらに、県と連携を図りながら進めていきます。

◆複合型交流拠点施設「道の駅」整備における管理運営体制の構築に向けた参画企業の選定方針について

複合型交流拠点施設「道の駅」整備基本構想及び基本計画の内容に基づき、道の駅整備における管理運営体制の構築に向けた参画企業の選定方針について報告するものです。

第三セクターの設立にあたっては、民間のノウハウを効果的に活用するため、幅広い民間企業等の参画が望まれる一方で、地域の独自性を打ち出し、市の魅力を幅広くPRするとともに、公益性を確保した運営にも留意する必要があることから、さまざまなポイントを考慮したうえで事業への参画企業を選定することとします。

また、参画企業の選定にあたっては、地元農工商業者や関係団体等へのヒアリング及び先行事例等を参考としながら、道の駅事業へ

の参画が望まれる地元企業や事業者の意向等を踏まえ、非公募方式により、参画企業を選定し、第三セクター設立準備委員会での協議を行いながら、第三セクター設立に向けた検討を進めていきます。

Q 第三セクターの市の出資比率はどのように予定しているのでしょうか。

A 市が一定程度の議決権を保有する出資割合を考えながら、今後、第三セクターの設立準備委員会で構成員のかたと検討していきたいと思っています。

Q ほかの道の駅で、利益を出すのは簡単ではないとの話を聞きました。第三セクターでどのように利益を出していくのでしょうか。

A 行政的なサービスになつてしまうところが懸念されますが、実際に収益事業を展開している企業にも第三セクターの構成員になつていただき、そのノウハウを取り入れながら基本設計に反映していきたいと思っています。

Q 第三セクターで進めるとのことですが、ほかの道の駅では、運営すべてを民間に委託しているところもあるようです。民間企業へのサウンディング調査等は実施しているのでしょうか。

A 道の駅整備における運営主体の検討にあたり、民間の意向を把握するため、実際に道の駅の運営実績がある企業等を対象にサウンディング調査を実施しています。結果は、いずれの企業も、道の駅への期待度は高く、好意的な意見をいただきましたが、すべてを民間に委託してしまった場合、採算性だけを追求してしまい、地元農産物や特産品等に限らず、市外又は県外の商品等が多く陳列されるといった状況も懸念されます。一定の公共性を確保しつつ、地域経済への波及効果や地元への還元志向が期待でき、かつ民間ノウハウを活用可能な第三セクターを設立し、官民連携による管理運営体制を図っていききたいと思っています。

請

願

陳

情

今回の定例会で採決した請願・陳情の概要をお知らせします。

《請願 1件》

請願第1号

インボイス制度実施延期を求める
意見書採択に関する請願書

不採択

日上市鮎川町

6丁目18・7

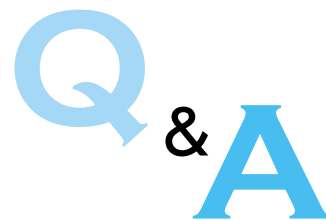
日立民主商工会

会長 鷹碯 信一

インボイス制度が実施されることに伴い、消費税の免税事業者への新たな税負担や実務負担を軽減するため、制度の実施延期を求めるものです。

審議では、請願内容は理解できるが、市商工会や市へは延期希望等の相談はないことや、請願者からインボイス制度導入を中止したいという話から、中止となると議論の論点が変わってくるという意見がありました。本会議での採決の結果、不採択と決定しました。

一般質問



《質問者 12名》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しており、内容や表現については各議員の文責において掲載しています。

P 11 木野 広宣 議員

- ◇窓口業務について
- ◇带状疱疹ワクチン接種について

P 11 古川 洋一 議員

- ◇脱炭素社会（ゼロカーボン）の実現に向けた取り組みについて
- ◇異業種のコラボ事業について

P 12 遠藤 実 議員

- ◇自治会制度の在り方について
- ◇少子化対策のさらなる充実について
- ◇ふるさと納税について

P 12 笹島 猛 議員

- ◇ごみ問題の現状と対策について
- ◇高齢者支援について

P 13 小池 正夫 議員

- ◇那珂市においてのがん対策について
- ◇那珂市の防犯対策について

P 13 君嶋 寿男 議員

- ◇国や県に対しての要望活動実績について
- ◇高齢者の安全運転対策について

P 14 富山 豪 議員

- ◇子育て支援について

P 14 花島 進 議員

- ◇救急体制について
- ◇IT利用教育ツールの利用などについて
- ◇給食費、ランドセルの無償化について
- ◇合併浄化槽の現状について
- ◇額田地区コミュニティ広場について
- ◇ひまわりタクシーの利用状況について
- ◇国道の整備について

P 15 原田 陽子 議員

- ◇移住定住促進における空き家バンクについて
- ◇生成AIの活用について

P 15 寺門 勲 議員

- ◇職員の交通事故対策について
- ◇那珂聖苑の補修工事について
- ◇那珂核融合について

P 16 石川 義光 議員

- ◇高齢者の孤独死について
- ◇ごみ出し支援の経過について

P 16 寺門 厚 議員

- ◇太陽光発電設備設置及び管理運営について
- ◇活力ある農業の振興について
- ◇地域資源を活かした観光の振興について
- ◇市道の冠水対策について

带状疱疹ワクチン接種について

带状疱疹ワクチンの助成を

国の定期化に向けた動向を注視



木野 広宣 議員

Q 带状疱疹は水ぶくれを伴う発疹（水疱）が、皮膚に分布している神経に沿って帯状に出現する疾患です。痒みや痛みを感じ、水疱の多発や発熱、頭痛といった症状がみられます。

子どもの頃に水疱瘡にかかる、水痘・带状疱疹ウイルスが体の中で長期間潜在潜伏し感染、加齢や疲労により免疫が低下し発症します。皮膚症状が治まっても、長い間痛みが残る带状疱疹後神経痛（PHN）になる可能性があります。

国立感染症研究所によると50歳以上から発症リスクが上昇し、70歳以上でピークに、そして80歳までには3人に1人が経験するとあります。高齢者にとってはとても怖く、身近な病気でもあります。私も数年前になりましたが、带状疱疹の症状は、人によってさまざま

です。そこで、市が行っている予防接種の費用助成の状況について伺います。

A 保健福祉部長 法に基づいた定期接種はおおむね全額助成を行っています。任意接種は一部費用助成しているものもありますが、带状疱疹ワクチンの助成は行っていないです。

Q 带状疱疹の予防について伺います。

A 保健福祉部長 食事や睡眠など体調管理を心がけることが大切です。また、50歳以上のかたは、ワクチン接種で重症化を予防するとされています。

Q 本市では、今後带状疱疹ワクチンを助成する考えはあるのか伺います。

A 保健福祉部長 市では、国の定期化に向けた動向を注視します。

異職種のコラボ事業について

地元産農作物を売れる加工品に

開発プロジェクトを立ち上げる



古川 洋一 議員

Q 市では道の駅の建設を計画していますが、道の駅が乱立する中であっては、「〇〇を買いに行く」「〇〇を食べに行く」「〇〇を体験に行く」などの目的を持って来ていただけるような特徴のある、つまり玄関口ではなく終着駅（目的地）になるような道の駅でなければ成功しないと思います。食品については、農産物そのものだけでなく、地元産農産物を使って売れる加工品を開発・販売することが必要不可欠であり、そのためには、行政の役割として、生産農家と加工業者によるコラボ事業を促進させるためのマッチングが必要だと思いますが、いかがでしょうか。

A 産業部長 市では地元農産物を利用して商品化と販路拡大を支援してきまし

たが、那珂市を代表する新たな売れる商品を増やす必要があると認識しています。生産農家自身ができる1次加工、6次産業化には限りがあることから、今後、魅力ある商品を増やすためには、さらなる異業種との交流による生産拡大及び新商品開発が必要と考えています。現在、農業者、商工団体、飲食店、菓子製造業者等で商品開発の進め方などについて意見交換を実施し、プロジェクトを立ち上げるために参加事業者を募集しています。今後、まずはカボチャやサツマイモといった野菜をテーマに、6次産業化、1次加工の推進を含む商品開発についてプロジェクトを開始する予定で、農政課と商工観光課が連携して取り組んでいきます。

少子化対策のさらなる充実について

公教育の完全無償化に取り組んで 全庁的にまちづくりの観点で検討



遠藤 実 議員

Q 少子化対策は社会の最重要課題です。子育て世代に対してもっと率直に経済的な支援が出来ないでしょうか。今、那珂市で公立の幼稚園・小学校・中学校に通うと費用は11年間でどのくらいでしょうか。

A 教育部長 1人あたり、幼稚園は2年間で約14万円、小学校は6年間で約53万円、中学校は3年間で約59万円。本年度の児童生徒数を基に算出すると、1年度当たり約4億7200万円です。

Q この費用を市で支援することにより「那珂市においては公立学校に行くなら全てタダ」というインパクトが大事です。子育て世帯に信頼していただける効果が大きいため、那珂市における『公教育の完全無償化』を実現していただきたいです。



青少年健全育成の父 根本正代議員

す。ちょうど今年4月に子ども家庭庁が発足し、こどもまんなか社会へ作り変える司令塔も出来ました。義務教育費国庫負担制度を作った根本正代議員を生んだ那珂市が全国に先駆けて取り組んでいただきたいですが、いかがでしょうか。

A 教育部長 大変大きな政策提案なので、教育の分野だけでなく全庁的に本市のまちづくりの観点から多角的に論ずるべきものであると捉えます。

高齢者支援について

民生委員なり手不足の解消を 民生委員協力員制度を調査します



笹島 猛 議員

Q 民生委員は、地域の高齢者や障がい者などの生活弱者を支え、住民の生活上のさまざまな相談に応じるなど各地域の福祉を支える非常に重要な役割を担っています。しかしながら、責任の重さや業務量の多さ、年齢要件の上限が75歳未満、無報酬などにより近年多くの自治体でなり手不足に陥っています。本市の今後の課題や取り組みの考え方について伺います。

A 保健福祉部長 なり手不足解消に向けた後継者育成の一つの手法として民生委員協力員制度があります。市では、実施市町村に対して調査を行うなど検討し、負担軽減に取り組み、なり手不足解消に努めます。

Q 民生委員法第10条では給料を支給しないと定められていることから、無償ボランティアとされていますが、活動に関わる費用の支給について伺います。

A 保健福祉部長 ガソリン代や電話代など、委員1人あたり年額で、国から6万2000円、市から4万5000円の合計10万5200円を支給しています。

Q 民生委員の活動は幅広いものとなっておりますが、地域福祉においてその役割はますます重要になっています。全国的に定員割れが深刻になっているなか、民生委員の経済的負担は増えており、活動費の増額を要望しますが、いかがでしょうか。

A 保健福祉部長 国の活動支援費は、令和2年度に年額で1200円増額しています。市の活動支援費は、現在増額を考えていませんが、見直しの検討など国の動向を注視していきます。

那珂市においてのがん対策について

がん検診受診率向上の取り組みは

3つの対策を実施しています



小池 正夫 議員

Q がん検診の受診率向上のための取り組みとして、どのようなことを実施しているのでしょうか。

A 保健福祉部長 市では、がん検診の受診率向上のために3つの対策を実施しています。

1つ目は、がん検診の周知啓発に関する対策です。当該年度の各種健診の受け方を記載した「健診ガイド」を、回覧及び自治会未加入者への個別送付を含めて全戸配布しています。

また、3月頃には継続受診を促すためのがきの送付や、8月頃には健診の空き状況をお知らせするチラシを回覧しています。

さらに健診会場において、がん検診の重要性やがん予防に関する正しい知識等について普及啓発を行う「がん予防推進員」による

リーフレットの配布や、幼児健診に来所したお母さんに「乳がん触診模型」に触れていたいただき、「女性がん検診」の周知や勧奨を行っています。

2つ目は、受診するかたの利便性の向上のための対策です。従来のコールセンター設置による電話申し込み及び健康推進課での直接申し込み方法に加え、WEBからも申し込みができるようにするなど、申し込み方法が選択できる体制を構築しています。

3つ目は、受診機会の拡大に係る対策です。令和4年度については、追加受診日を設け、健診未受診者に個別に受診勧奨する取り組みを実施しました。

高齢者の安全運転対策について

高齢者の事故防止対策について

補助制度を利用して前向きに検討



君嶋 寿男 議員

Q 近年、高齢者ドライバーの増加とともに、ペダル踏み間違い事故が増加しています。2018年からの3年間で起こった死傷事故は、全国で101万件にもなります。最も事故が多いのは、75歳以上で、その中でも65歳以上では、車両単独事故の数が飛び抜けています。

私の地元のスーパーやホームセンター、那珂インター周辺のコンビニの駐車場では、車が店のガラスを突き破ってしまった事故など、身近な場所でペダルの踏み間違いによる事故が何件も起きています。

現在、事故防止対策として、ペダル踏み間違い急発進抑制装置を高齢者の運転する車に取り付ける自治体があります。ブレーキとアクセルの踏み間違い事故

を防止し、高齢運転者と家族、子どもの安全を守るためにも、補助制度の検討を要望します。県内の状況と那珂市としての今後の方針は、どのように考えていますか。

A 市民生活部長 県内においては、令和5年5月現在で、日立市、常陸太田市など8市町村において制度化されています。補助制度の概要としては、高齢者のかたが自ら所有し、運転される乗用車への急発進抑制装置の本体及びその取り付けに要した費用の一部を補助する制度です。ペダル踏み間違い急発進抑制装置を乗用車に設置することは、事故を未然に防止する一つの有効な手段かと思われるので、補助を行っている自治体の事例を参考に前向きに検討していきます。

子育て支援について

子育て支援の新しい取り組みを 他市町村の情報収集に努めます



富山 豪 議員

Q 福祉国家として有名なフィンランドでは、出産後に政府から育児支援のパッケージ「ベビーボックス」が贈られるそうです。マツトレスを敷けば赤ちゃんの簡易ベッドとしても利用可能な段ボール箱に肌着や衛生品など、新生児から約1年間必要なものが詰まっており、これだけで出産に向けた準備が整う育児スタターキットとなるものです。初めての出産を迎えるかたの中には、何を準備すればいいのかと不安を感じるかたも多くいます。そのようなかたにも安心感を得られるような事業となります。

ただ、このベビーボックス事業は多くの自治体で既に事業化が行われており、目新しさに欠ける部分もあります。そこで、この事業費の財源を大宮地方環

境整備組合で行うアルミ缶、ペットボトル、紙類の売払い収入で捻出して行えば、さらなるゴミの分別、意識啓発にもつながると考えます。また、ごみ処理が子育て支援に繋がる取り組みは、SDGsにも大きく貢献できる日本初の取り組みになるのではとも考えます。検討をお願いしたいですが、本市の考えを伺います。

A 保健福祉部長 ゴミ売払い収入による財源確保で子育て支援を行う提案は大変参考になるものです。しかし、大宮地方環境整備組合は本市単独での構成ではないことやこれらの売り払い収入を財源として運営していることから子育て支援に活用することは難しいと考えます。市としては、引き続き他市町村の取り組みの情報収集に努めます。

救急体制について

搬送先選択などの現状はいかがか 医療情報システムが使われます



花島 進 議員

Q 救急要請の受信、それに対するアクションの判断について説明を求めます。

A 消防長 救急事象が発生し119番通報がある

と、いばらき消防指令センターにつながり、通報内容により救急の種別、緊急度、重症度などが判断され、管轄の消防本部へ出場指令が入り救急車が出場します。救急車が現場へ到着後、発生状況や病歴、お薬手帳などから処方薬などの聞き取りを行います。救急救命士などの医学知識やこれまでの経験を総合し、搬送する病院を選定します。

Q 救急要請受信から要請もとへの到着、搬送先への到着までかかる時間の現状はいかがですか。

A 消防長 通報から医療機関到着までの時間は、令和4年は平均52分12秒、最

長4時間19分。医療機関問合せ件数4回以上については、令和4年は354件、最大31回でした。令和4年は新型コロナの影響がありました。

Q 情報技術の利用状況はいかがですか。

A 消防長 茨城県医療情報システムがあり、医療機関が入力した応需状況、診療科目、入院ベッドの空き状況などが確認できます。タブレット端末が各救急車に配備されており、現場で受入れ可能な医療機関情報の閲覧、検索ができます。

移住定住促進における空き家バンクについて

制度利用促進のための取り組みは積極的に取り組んでいきます



原田 陽子 議員

Q 人口減少が大きな社会

問題となる中、各市町村では子育て支援や企業・創業支援をはじめ、移住定住のための支援策が実施されています。その中でも空き家を活用した定住対策、「空き家バンク制度」で実績を上げている自治体もあります。空き家バンク制度の主たる目的は、移住定住の促進による地域の活性化にあります。それでは、那珂市の空き家と空き家バンクの登録数の状況はどのようなになっていますか。

A 建設部長 令和5年3

月末現在の空き家は全体で638戸です。空き家バンクの物件登録数は今までの累計で7件ですが、成約等により現在は1件の登録となっています。また、利用者登録数は7人となっています。

Q 現在、どのような課題

を認識していますか。

A 建設部長 登録物件数

が思いのほか伸びないことが挙げられます。未相続や未登記の問題により空き家バンクの登録要件を満たさない場合などさまざまな理由がありますが、空き家バンク制度の利用に向けた周知や啓発に努める必要性があると考えます。

Q 制度の利用促進のため、空き家の管理サービス

などの制度に合わせた補助制度を拡充するのはいかがですか。

A 建設部長 現在、空き

家のリフォームと家財処分に対して補助する制度を設けています。利用促進補助制度の拡充等については、他市町村の取り組みなども研究し、制度がより活性化するように引き続き進めていきます。

那珂聖苑の補修工事について

全面的補修工事が必要では建物調査を予定しています



寺門 勲 議員

Q 平成13年に業務を開始

して以来、市民の皆様にご利用いただいている那珂聖苑で、雨漏りが発生しています。

本年、4月26日の雨天時に那珂聖苑で現場の状況を確認しましたが、市民課で被害状況は確認していますか。

A 市民生活部長 雨漏り

の被害状況の確認については、那珂聖苑を所管する市民課が、公共施設を担当する管財課と一緒に向いて式場と火葬場機械室の雨漏りについて確認をしています。

式場のトイレ前通路では天井から壁を伝って床への雨漏りが、また火葬場の炉の前のホールでは、雨漏りによる天井のシミや剥がれを確認しています。

火葬場機械室の雨漏りに

については、4月中旬、修繕

を発注しており、ドレン排水の修繕作業を行っているところです。

Q 雨漏りの検査を実施し

て、安心して、利用していただくためにも、きっちり原因を特定した後に、全面的な補修工事を行う必要があると考えますが、いかがでしょうか。

A 市民生活部長 市の公

共施設は、「那珂市公共施設等マネジメント計画」における「公共施設長期保全計画」で管理をしています。この個別計画を策定するための建物調査を、那珂聖苑で予定しています。

どのような修繕手法で建物を長く利用できるようにするのか調査してまいります。

ごみ出し支援の経過について

高齢者のごみ出し支援について 事業実施に向け準備を進めます



石川 義光 議員

伺います。

Q 近年、那珂市の高齢者が増加をしています。特に『一人暮らしの高齢者』の著しい増加が見られます。このような中、一人暮らしの高齢者はさまざまな問題を抱えており、その対策が急がれます。特に、ごみ出しが困難でありながら、必要な支援が受けられない一人暮らしの高齢者の問題です。この問題は早期の解決が必要です。高齢者世帯のごみを回収することは、高齢者世帯に食事を届けることや在宅医療を提供することと同じくらい生活に不可欠なことだと思います。高齢者や障がい者の方々が地域で安心して暮らせる、優しいまちづくりの実現をお願いします。

令和2年9月定例会一般質問で私から提案をしました『高齢者ごみ出し支援』について、その後の経過を

A 保健福祉部長 ごみ出し支援について、那珂市介護予防・生活支援サービス推進協議会において、検討を継続しています。令和3年度は、自治会などの関係機関から意見を聴取しました。令和4年度は、居宅介護支援専門員や地域包括支援センターの協力を得て、ごみ出し支援を必要としている高齢者を把握するための調査を行いました。調査対象者は、ひとり暮らしの高齢者または高齢者のみの世帯で、調査の結果は、市全体で116件の方が支援を必要としています。事業実施に向けて実施する自治会を選定し、令和6年度より事業開始に向け、準備を進めます。

活力ある農業の振興について

持続可能な力強い農業実現には 儲かる栽培作物の研究開発を推進



寺門 厚 議員

Q 本市における農業の課題は、担い手の高齢化、後継者不足、遊休農地への対応が深刻な課題となつていきます。課題解決には、地域計画を策定実施することと聞かれています。地域計画策定状況について伺います。

A 産業部長 令和5年4月に農業経営基盤強化促進法の改正により、人・農地プランを法定化し、地域での話し合いにて、地域の目指すべき将来の農地利用の姿を明確にする地域計画を策定することになりました。本市においても地域内外から、農地の受け手となる農業者を幅広く確保しつつ、農地バンクを活用した農地の集約化を進めるため、取り組みが可能な地域から順次話し合いを実施します。

Q 地域の話し合いには、認定農業者、兼業農家、地

権者、地域代表者等多くの方の参加をいただき、地域特性や、喫緊の課題解決も含め、十分な協議実施を要望します。そのために行政は、政策提案及び計画策定へのフォローを十分に実施お願いします。今後、持続可能な力強い農業実現のために何をしていきますか。

A 産業部長 安定した農業経営ができる、農業経営体の収益力の向上に資する取り組みへの支援を継続していきます。

Q 儲かる農業の取り組みについて、儲かる栽培作物は研究開発できましたか。

A 産業部長 かぼちゃのブランドアップ化で生産と販路拡大を図っており、基盤整備後の畑地には、かん水効果を活かした収益力のある栽培作物提案が可能です。

閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（3月～5月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します

原子力安全対策常任委員
会では、令和4年に開催さ
れた原子力防災訓練に参加
された本米崎地区の関係者
と意見交換を行いました。
意見交換会では、市民の
防災への関心が薄く、訓練
参加者がなかなか集まらな
かった、市民に訓練の意義
などの理解を深めてもらう
ためにも、年間を通して情
報発信をしていくべきであ

5月16日 原子力防災訓練参加者との

意見交換会を開催

るとの意見や、筑西市の避
難先までの距離が遠いと感
じた、実際災害が起きた時
のために日頃の備えが重要
だと実感したとの話があり
ました。
今回の意見交換会を通
し、委員会として市民の防
災意識向上を含め、今後さ
らに議論を進めていきま
す。

活動日誌

3月

- 16日 議会広報編集委員会
- 24日 議会ICT推進検討会◎
- 29日 議会広報編集委員会

4月

- 6日 議会広報編集委員会◎
- 12日 議会広報編集委員会取材
- 25日 全員協議会
議会ICT推進検討会

5月

- 9日 教育厚生常任委員会
- 12日 議会運営委員会
- 16日 原子力安全対策常任委員
会意見交換会
- 17日 原子力安全対策常任委員会
- 23日 議会運営委員会
全員協議会
議会広報編集委員会
- 26日 教育厚生常任委員会視察

◎…オンライン形式で開催

◎…代表者

◎君嶋	古川	寺門	富山	原田
寿男	洋一	厚	豪	陽子
議員	議員	議員	議員	議員

新会派「市民とつくる
未来の会」が3月16日に
結成されました

那珂市議会

新会派の結成

※会派とは、同じ考え方や意見を持つ議員が集まって作るグループのこと。



まちかど

ニュース

いい那珂育ちマッチングフェア
那珂市の農畜産物をPR!

令和5年6月20日(火)
ホテルレイクビュー水戸にて

次回 9 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29	30	31	9/1	2
3	4	5 本会議 (議案上程など)	6	7 本会議 (一般質問)	8 本会議 (一般質問)	9
10	11 総務生活 常任委員会	12 産業建設 常任委員会	13 教育厚生 常任委員会	14 原子力安全対策 常任委員会	15	16
17	18	19	20	21 議会運営委員会 全員協議会	22 本会議 (委員長報告、 議案等採決)	23
24	25	26	27	28	29	30

※会議は、原則として午前10時開会です。

令和5年第3回定例会：9月5日～9月22日

令和5年第3回(9月)定例会の日程(案)は左のとおりです。

会議は原則公開となっており、所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、8月25日(金)17時までに、議会事務局までご提出ください。

議会映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の映像を「YouTube」の動画サイトで公開しています。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。

那珂市議会

検 索

(「那珂市議会」のページ内の「映像配信」から「YouTube」を開くことができます。)



編集後記

「人間万事塞翁が馬」この3年間にわたるコロナ禍により多くのものを失いました。しかし見方によれば、数え切れないほどの大切なものを得ることもできました。人類はいくつもの困難を乗り越え成長してきました。市議会でもアフターコロナにおける建設的な意見が飛び交うようになりました。マスクをとった満面の笑みがあふれるまちを目指して那珂市議会も成長し続けてまいります😊 (大和田和男)

議会広報編集委員会

委員長 原田 陽子
副委員長 石川 義光
委員 小池 正夫
委員 大和田和男
委員 木野 広宣
委員 武藤 博光